

●●● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日 毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

☎0120-094-777 (通話料無料)

インターネットホームページ
公 告 の 方 法

<http://www.tr.mufg.jp/>

電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>
不測の事態により電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。

上 場 証 券 取 引 所 大阪証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問合せ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 ☎0120-094-777 (通話料無料)

▶特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。



第149期

報告書

H20.4.1~
H21.3.31

株主のみなさまへ

■この報告書についてのお問合せは右記までお願いいたします。

株式会社ノザワ TEL 078-333-4111

株式会社ノザワ
証券コード：5237

「やすらぎと安心の創造」のために、独自の技術で確かな商品を開発

建築・住宅・土木の3市場において、「不燃建材のリーディングカンパニー」として、独自の技術で高品質・高付加価値商品を開発し、世に送り出してきたノザワ。今日も街のどこかで、当社の商品が使われています。110年以上にわたって培ってきた信頼と実績のもとに、これからも革新的な商品を提供し続けてまいります。

■ 押出成形セメント板の代名詞「アスロック」

建築向け商品

「アスロック」は軽量・高強度で、耐火性はもちろん、耐候性、遮音性、耐震性に優れた建築用部材です。また、表面に様々な加工を施した商品もラインナップしており、多様な意匠展開が可能です。

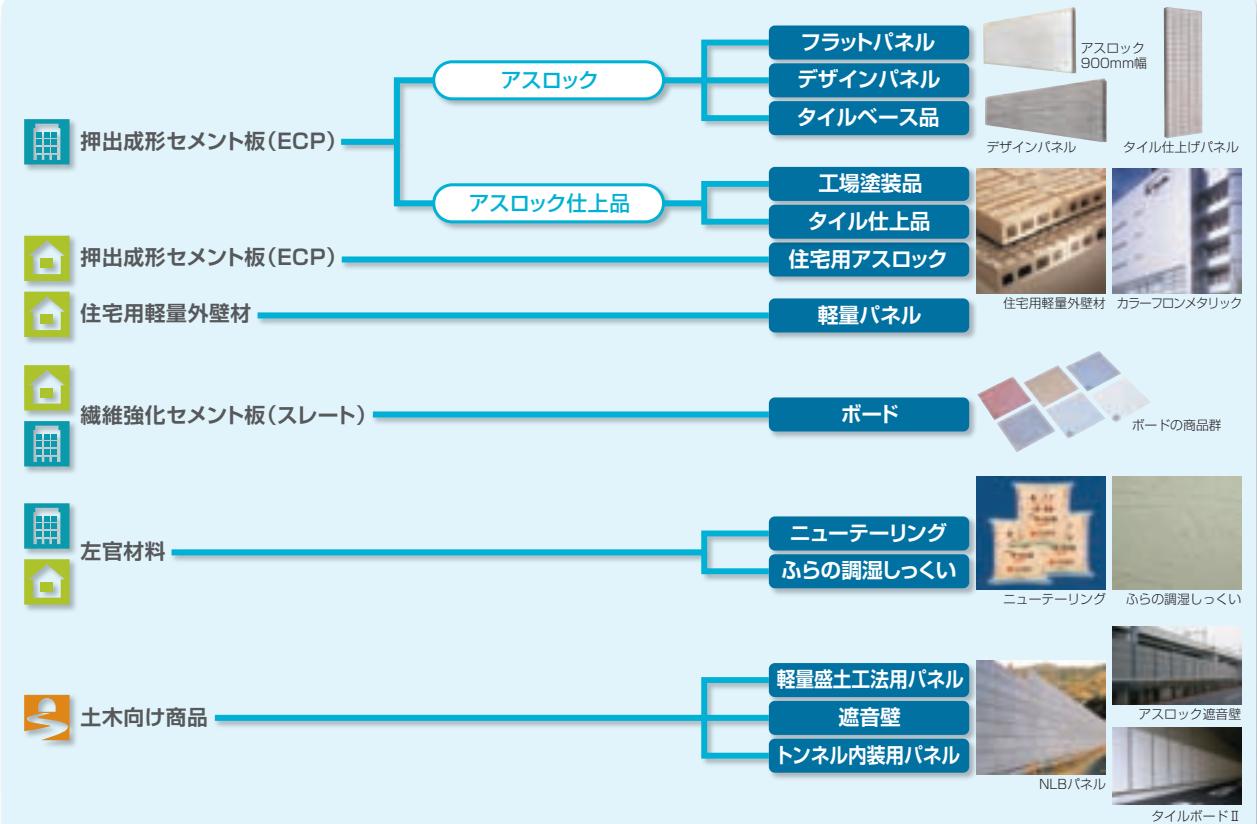
住宅向け商品

住宅用部材として使用される「軽量外壁材」は、押出成形技術の特性を活かして、耐火性、耐震性、強度、施工性、加工性を高いレベルで実現しており、鉄骨戸建住宅の外壁材として多数の実績を誇ります。

土木向け商品

土木向け商品には、軟弱地盤対策、地すべり対策用の「軽量盛土工法」に使用される化粧・保護材専用パネル「NLBパネル」や、鉄道などの遮音壁専用パネル「アスロック遮音壁」などをラインナップしています。

商品ラインナップ

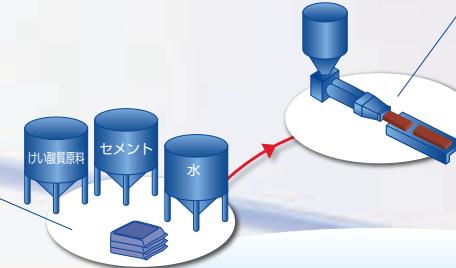


～アスロックができるまで～

当社の主力商品であるアスロックは、埼玉工場と播州工場で、最新の押出成形技術により生産されています。皆様の暮らしの「やすらぎと安心の創造」のため、厳しい検査をクリアした優れた商品をお届けいたします。

1 混練

粉末材料に水を加えて練り上げる
セメント、はい酸質原料等の粉末材料を計量し、水を加えて攪拌した後、粘土状になるまで練り上げます。



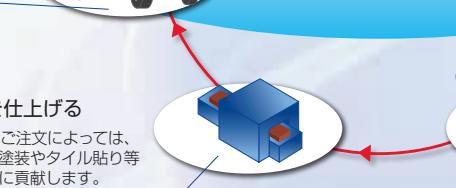
7 出荷

パネルの施工部位を識別し、順に出荷する
パネルの施工部位を識別し、施工順に出荷していくことにより、滞留を防ぎ、スムーズで確実な納材を行います。



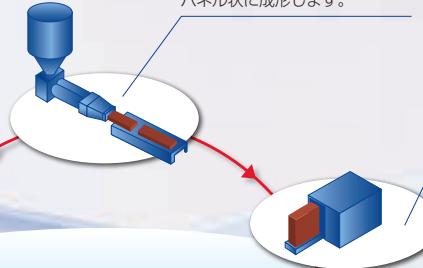
6 仕上

パネルの表面の色合い、地合い等を仕上げる
パネル外観の色合い、地合い等を仕上げます。ご注文によっては、留付部の穴開けや、斜め切り等の特殊加工、塗装やタイル貼り等を当社内で行い、施工効率の向上、環境保全に貢献します。



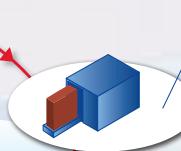
2 押出成形

原料を金型より押し出し、パネル状にする
粘土状の原料を圧縮し、商品の断面形状に応じた金型より押し出し、パネル状に成形します。



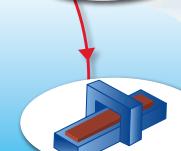
3 一次養生

セメント分の硬化を促進させる
セメント分の硬化を促進させて、ハンドリング及び切断、切削加工に耐えるための一次養生を確保します。



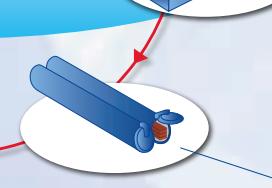
4 切断・切削

パネルの中・長さ等、外寸を整える
商品をご注文の長さで切断し、さらに用途に応じて中切削を行い、四周小口を整えます。



5 オートクレーブ

高温・高圧処理にて、耐荷重性、安定性を高める
専用窯 (カマ) にて高温・高圧処理を行い、パネルの耐風圧強度及び耐久性を高めます。



アスロックを使用した施工例





代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第149期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の「報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成21年6月

■当期の取り組みと結果

【主力商品は堅調なれど減収減益】

当連結会計年度のわが国経済は、原油・原材料価格の高騰による内需低迷、世界的な金融危機による為替・株式市場の混乱、円高による輸出減退などが企業収益を圧迫し、極めて厳しい状況で推移しました。建築材料業界でも、企業の収益悪化に伴う設備投資の減少によって、競争がより一層熾烈になりました。

このような状況のもと、当社グループでは既存商品の販売拡大を図るとともに、「アスロックナチュラルシリーズ」の新たな提案として表面に吸水防止処理加工を施した「アスロックナチュラル+（プラス）」、ローコスト化を実現した新たな低汚染型工場焼付塗装パネル「カラーフロンメタリックバリュー」を4月より発売しました。さらに、本年1月には「ダブルカットストライプ」と「トリプルカットストライプ」を発売。当社では初めて

600mm幅と900mm幅を同時にラインナップするなど、主力の押出成形セメント板「アスロック」の商品群充実を図りました。住宅内装用ボードでは、キッチンパネル・ユニットバスなどの住宅設備市場で拡販に取り組む一方、環境対策にも注力し、ハイパート外断熱工事やスレートリフレッシュ工事などの環境対策工事の市場開拓を推進。海外市場では中国・韓国・台湾へ営業活動を鋭意展開しました。

また、開発面では、軽量性・加工性を向上させた間仕切り「ノンスタッドパネル」を開発して5月よりPRを開始するなど、「アスロック」の用途開発にも積極的に取り組みました。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）による生産の効率化や生産数量の変動にすばやく対応した柔軟な運転体制を実現し、多様化かつ高度化する顧客の品質要求に応えました。さらに、7月からエンジニアリング部を埼玉・播州工場の2拠点

として生産設備の内製化を加速、8月にはデリバリーセンターを設置してデリバリー業務の効率化を推進、9月に3営業所、本年4月に1営業所を閉鎖し営業人員の集中化を図るなど、業務効率向上と体制強化にも注力しました。管理部門でも、デリバリー業務のシステム面の改善、関係会社の業務システム構築などを行い業務改善、省力化に努めました。

これらの結果、主力の「アスロック」は前年同期比13百万円増収の90億18百万円、住宅用軽量外壁材は1億67百万円増収の16億97百万円と、押出成形セメント製品関連合計では1億80百万円増収の107億16百万円と堅調に推移しました。しかし、スレート関連は4億85百万円減収の13億23百万円、石綿除去工事は11億17百万円と14億18百万円の減収となったことなどから、当連結会計年度の売上高は177億56百万円と前年同期比14億97百万円の減収となりました。営業利益は前年同期比2億63百万円減益の2億46百万円、経常利益は前年同期比1億68百万円減益の2億円となりました。当期純利益につきましては、投資有価証券評価損68百万円等を計上しました結果、前年同期比1億20百万円減益の51百万円となりました。

■来期の見通し

【総力を挙げて建材・環境・海外へ】

今後の経済見通しは、世界的な景気の後退と金融市場の混乱を背景に、先行きの不透明感が払拭されることなく、当面厳しい状況が継続するものと予想されます。建築材料業界におきましても、景気悪化に伴う消費マインドの低迷が影響し、設備投資の延期や抑制が強まるなど、厳しい環境が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは「建材事業」・

「環境対策事業」・「海外への事業展開」に積極果敢に取り組む所存です。

研究開発部門では、4月に従来のデザインパネルにはない意匠をランダムに見せる新デザインパネル「プライムライン」を発売。また押出成形セメント板を用いた高層建築向け専用外壁材を設計し、外部の建設足場を必要としない高層標準工法「新押出成形セメント板 外壁等圧目地無足場工法」を開発。本年9月より営業展開をスタートさせるなど、顧客ニーズを先取りした新商品・新工法を開発し、事業の拡大を図ります。さらに、4月から開発部門に商品設計部を新設。新商品の市場定着と顧客プロジェクトへの積極的な対応を集中的に行います。

環境対策事業は、アスベスト除去・スレートリフレッシュ工事・ハイパート外断熱工事などの環境対策工事の市場拡大を図ります。同時に、石綿改質技術を応用した石綿含有建材のリサイクル事業化、蛇紋岩再生材料による肥料の商品化にも取り組んでいきます。

海外市場への事業展開も積極的に推進します。中国では上海を拠点として北京・広州・杭州などへ販売エリアを拡大。また、工場塗装品などの付加価値商品や「アスロック」の品質・性能が評価されている韓国および台湾では、建築建材展への出展などの積極的なPR活動を行うとともに、各国市場の状況に適した商品・工法を開発することによって、さらなる販売拡大を目指します。

また、4月より全支店でのデリバリー業務を埼玉・播州工場の2拠点に集約してデリバリー業務の効率化を推進。生産部門では、NNPSによる品質の向上と納期の短縮、生産の効率化により一層のコストダウンを図り、収益向上に努めます。管理部門では、有利子負債の圧縮により財務体質を改善し、経営基盤の強化を図っていく所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務諸表

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 平成21年3月31日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在
■資産の部		
流動資産	6,662,272	6,059,649
現金及び預金	1,487,620	1,230,184
受取手形及び売掛金	3,460,741	3,330,570
たな卸資産	986,139	766,503
その他	763,515	735,385
貸倒引当金	△ 35,744	△ 2,994
固定資産	14,037,351	14,874,706
有形固定資産	11,641,633	11,988,995
建物及び構築物	2,835,990	2,978,146
機械装置及び運搬具	1,258,978	1,508,881
土地	7,284,080	7,284,080
その他	262,584	217,887
無形固定資産	17,857	32,130
投資その他の資産	2,377,860	2,853,579
投資有価証券	1,276,591	1,850,740
その他	1,173,717	1,034,411
貸倒引当金	△ 72,448	△ 31,572
繰延資産	1,214	1,562
社債発行費	1,214	1,562
資産合計	20,700,839	20,935,918

科目	当連結会計年度末 平成21年3月31日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在
■負債の部		
流動負債	5,634,459	5,707,013
支払手形及び買掛金	2,742,314	2,715,855
短期借入金	1,555,000	1,444,500
賞与引当金	180,594	248,800
その他	1,156,551	1,297,857
固定負債	7,378,558	7,160,740
社債	50,000	171,000
長期借入金	3,473,000	3,273,000
再評価に係る繰延税金負債	2,277,849	2,278,410
退職給付引当金	975,077	940,671
その他	602,630	497,659
負債合計	13,013,018	12,867,753
■純資産の部		
株主資本	4,695,343	4,715,083
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	821,734	840,520
自己株式	△ 45,963	△ 45,009
評価・換算差額等	2,992,478	3,353,080
その他有価証券評価差額金	△ 147,920	213,243
土地再評価差額金	3,140,398	3,139,837
純資産合計	7,687,821	8,068,164
負債純資産合計	20,700,839	20,935,918

(単位：千円)

■ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	前連結会計年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	17,756,053	19,253,558
売上原価	13,243,436	14,102,476
売上総利益	4,512,617	5,151,082
販売費及び一般管理費	4,265,926	4,641,362
営業利益	246,690	509,720
営業外収益	207,182	107,513
営業外費用	253,648	248,915
経常利益	200,224	368,318
特別利益	—	39,007
特別損失	82,908	83,890
税金等調整前当期純利益	117,316	323,435
法人税、住民税及び事業税	45,564	181,991
過年度法人税等戻入額	—	△ 13,300
法人税等調整額	20,488	△ 16,643
法人税等合計	66,053	152,048
当期純利益	51,262	171,387

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	前連結会計年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	551,380	1,049,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 204,153	△ 348,419
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 89,791	△ 376,720
現金及び現金同等物の増減額	257,436	324,761
現金及び現金同等物の期首残高	1,230,184	905,422
現金及び現金同等物の期末残高	1,487,620	1,230,184

■ 連結決算ハイライト



■ 貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度末 平成21年3月31日現在	前事業年度末 平成20年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,718,081	5,407,396
固定資産	13,855,005	14,688,025
有形固定資産	11,640,818	11,987,608
無形固定資産	17,440	31,664
投資その他の資産	2,196,747	2,668,751
繰延資産	1,214	1,562
資産合計	19,574,301	20,096,984
負債の部		
流動負債	5,037,426	5,388,920
固定負債	7,354,514	7,144,136
負債合計	12,391,941	12,533,056
純資産の部		
株主資本	4,178,839	4,205,768
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,190,882	1,190,882
利益剰余金	679,744	705,718
自己株式	△ 140,787	△ 139,833
評価・換算差額等	3,003,521	3,358,160
その他有価証券評価差額金	△ 136,877	218,322
土地再評価差額金	3,140,398	3,139,837
純資産合計	7,182,360	7,563,928
負債純資産合計	19,574,301	20,096,984

■ 損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	前事業年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	14,358,098	15,773,905
売上原価	10,369,170	11,387,021
売上総利益	3,988,927	4,386,884
販売費及び一般管理費	3,769,953	4,178,562
営業利益	218,973	208,321
営業外収益	220,381	134,937
営業外費用	253,658	252,979
経常利益	185,696	90,279
特別利益	—	41,956
特別損失	82,733	82,966
税引前当期純利益	102,963	49,269
法人税、住民税及び事業税	25,767	52,219
過年度法人税等戻入額	—	△13,300
法人税等調整額	33,121	△24,537
法人税等合計	58,889	14,382
当期純利益	44,074	34,886

新たな収益源の開拓へ—海外進出と新サービスの開発

主力商品である「アスロック」は、国内のみならず、海外での知名度も少しずつですが上がりつつあります。また、持続的な企業経営のために、バランスの取れた収益構造にするため、「アスロック」だけではなく、周辺分野の新サービス開発にも注力しています。

台湾の「国際建築建材展」へ出展

2008年12月12日～15日の4日間、当社は一昨年に引き続き、台湾で最大の建材展「国際建築建材展」にアスロックを出展しました。出展ブースは500を越え、パナソニック電工(株)やクリナップ(株)など日本の大手企業の出展も多く、両岸建材交流として中国大陸からの参加もありました。

親日国である台湾では、日本製品は非常に人気があります。出展している日本企業のブースでは、日本製であることをPRするため、あえて日本語の説明で展示してあるところもありました。当社ブースは、来場者からの反応も良く、数多くの出展ブースの中で、「優良参展企業形象獎(優秀展示デザイン賞)」を受賞しました。

2009年5月、台北市天母に新しくオープンする、日本でも有名な「SOGO百貨店」でも、ガラス部分を除くほとんどの外壁にアスロックが採用されています。



人と環境にやさしい「ノザワホワイトニング・システム」

アパートの「顔」である階段部や、「足元」である廊下や土間部には、長年の雨や湿気により発生したカビや、雨だれによる黒ずみが頑固に付着しています。

この黒カビ類を専用の美白クレンジングで「除去」、そして「美白」し、その後に美白コートを塗布する事によって新築時の美しさを取り戻し、その効果を数年にわたり保持させる「ノザワホワイトニング・システム」が誕生しました。

この分野においてはすでに多くのサービスが存在していますが、当社の「ノザワホワイトニング・システム」は、環境に配慮し、安心・安全です。今後も、新しいメニューを取り込みながら、サービス拡充に努めてまいります。



社名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創業	明治30年8月17日
設立	大正2年9月28日
資本金	24億4,900万円
従業員数	346名(連結)
子会社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング

役員	代表取締役社長	野澤 俊也
	専務取締役	佐々木 三七司
	専務取締役	豊田 和沖
	常務取締役	三原 伸夫
	常務取締役	山口 幸久
	常務取締役	田淵 義章
	取締役	坂本 茂紀
	取締役	松永 豊
	常勤監査役	吉田 慎祐
	社外監査役	出島 信彦
	社外監査役	堀田 昌展
	社外監査役	浦 正喜

ネットワーク

● 本社：〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 tel / 078-333-4111 (代)

● 支店・営業所

札幌支店：札幌市中央区大通西1丁目14番2(第2有楽ビル)

関西支店：神戸市中央区浪花町15番地

仙台支店：仙台市青葉区本町1丁目1番8号(第一日本オフィスビル)

広島支店：広島市中区小町3番25号(三共広島ビル)

東京支店：東京都中央区新川1丁目24番8号(東熱新川ビル)

松山営業所：松山市大手町2丁目9番地4(石丸ビル)

名古屋支店：名古屋市西区名駅3丁目10番17号(IT名駅ビル2号館)

九州支店：福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号(JPR博多ビル)

北陸営業所：金沢市本町1丁目5番1号(リファール)

● 研究所

技術研究所：埼玉県深谷市大字折之口字稜威ヶ原1851番地4

● 工場

フラノ事業所：北海道富良野市字山部1596番地4

埼玉工場：埼玉県比企郡吉見町大字長谷1947番地

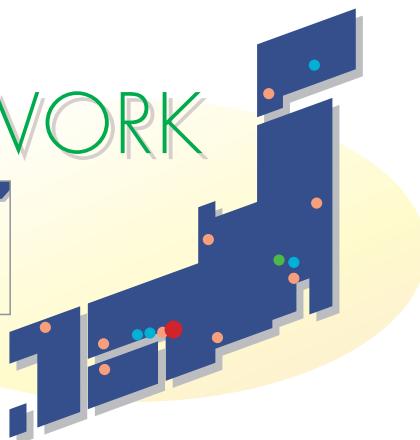
播州工場：兵庫県加古郡播磨町古宮

高砂工場：兵庫県高砂市高須1番1号

● 海外駐在所

上海駐在所：上海市延安西路2299号 上海世貿商城 10F A55

NETWORK



発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	24,150,000株
株主数	2,451名

大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,744	7.47
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	973	4.16
ケーオーディー株式会社	725	3.10
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
ノザワ従業員持株会	607	2.60
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
日工株式会社	568	2.43

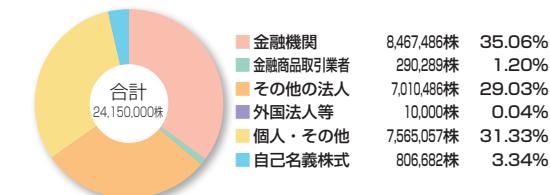
(注) 出資比率は自己株式(806,682株)を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別株主数



所有者別持株数



ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けIR情報はもとより、各事業活動紹介や新商品情報、アスベスト関連情報なども随時更新しておりますので、是非ご覧ください。また、このたび中国語版サイトもオープンいたしました。

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>